

沙流川のほとりで

もう廢校になつてしまつた女の學校は
十人とちよつと

裏のヤブには蛇ヘビがうようよゐた

「パパ、蛇ヘビ！」

わたしの母ハハが語りかけた

はいぬこの言ことばがよい

人家は遠く

山は身近なその村で

わたしもまたまた

~~お母さん~~のようには目をまよまよせ

夕日ゆふひの影かげに心をふるませた

もう廢校になつてしまつた女の學校